

# 令和8年度予算見積調書

課室名：障害者福祉推進課  
担当名：社会参加推進・芸術文化担当  
内線：3309

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S148	塙保己一賞事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	障害者福祉啓発推進費		
事業期間	平成19年度～	根拠法	障害者基本法第25条(任意)	針路分野施策	070703	誰もが活躍し共に生きる社会の実現 障害者の自立・生活支援	SDGsゴール10 SDGsターゲット10-2, 10-3, 10-4			

## 1 事業概要

塙保己一は、視覚に障害がありながら不屈の精神で学問に打ち込み、「群書類従」を編纂した郷土の偉人である。

しかし、その業績があまり知られていないので、県民の郷土愛を醸成するとともに障害者に対する理解を深めるため、広く塙保己一の業績を顕彰する必要がある。

そこで、塙保己一の業績を顕彰するとともに、塙保己一の精神を受け継ぎ顕著な活躍をしている障害者等を表彰する。

塙保己一賞事業 1,012千円

## 2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

## 3 地方財政措置の状況 なし

## 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.3人=2,850千円

## 5 事業説明

### (1) 事業内容

塙保己一大賞(対象：全国の障害者)、塙保己一奨励賞(対象：全国の若い障害者)、塙保己一貢献賞(対象：全国の障害者の支援者や貢献者)募集、表彰を行う。

### (2) 事業計画

候補者募集(6月～8月)、応募者調査(9月～10月)、選考委員会(10月～11月)、受賞者決定(11月)、表彰式(12月)

### (3) 事業効果

顕著な活躍をしている障害者等を表彰することにより、障害者の社会参加への機運が高められる。  
障害のない方が障害のある方の活躍を知る機会を創出することで、障害者への理解を深めることにつながる。  
【活動指標(アウトプット)】応募者総数50名・団体  
【成果指標(アウトカム)】障害者の社会参加促進と障害のない方の障害者理解促進

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	1,012						1,012	265
前年額	747						747	

## 事業内訳書

事業名	塙保己一賞事業費		
単位事業名	塙保己一賞事業	予算額	1,012千円

### ○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,012	265	
合計	1,012	265	

### ○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	425	98	選考委員謝金 8人分 表彰式司会者謝金 1人分
需用費	359	△13	表彰状印刷及び筆耕、副賞購入、チラシ・ポスター印刷代
役務費	90	50	受賞者賞状当配送料
使用料及び賃借料	138	130	選考委員会会場使用料 1回分
合計	1,012	265	